

自律學習實踐研究会のお知らせ



- 時間：2018 年 9 月 29 日 午前 10 時～午後 1 時
- 場所：東海大学 HT302 教室
- 参加を希望される方は <https://goo.gl/forms/iCcZXI54H76h1P973> からお申し込みください。

「魚を与えるより魚釣りの方法を与えよ」という言葉があるように、自律学習能力は生涯にわたって学習を続けていく上で重要な能力です。しかし、多くの学習リソースがあふれている今日でも、リソースの有用性を知らず、必要な学習方法を身につけることができない学生が数多く見られます。日本語教育の現場でも、自律学習能力の重要性を理解し授業あるいは授業以外の活動で自律学習能力育成を目指した教育実践をしている先生方は多いのではないのでしょうか。

一方、自律学習能力の定義は広く、受身の勉強に慣れている学生たちを前に行なう教育実践は困難を抱えることも少なくありません。そこで、こうした教育実践の取り組みを教師間でシェアし意見交換をしたり読書会を行なうことができる小さな研究会を発足することで、私たちは何らかのヒントを得て、目指す教育活動を改善していけるのではないかと考えました。

1 回目の例会は 9 月 29 日（土曜日）で、自律学習を目指した教育実践を行なっている教師と大学院生による発表をもとに会場の皆様と授業や研究方法を検討していきたいと思います。どなたでも参加できます。自律学習に興味をもつ方はどうぞご参加ください。

（「給他魚吃，不如教他釣魚」，對終身學習這樣一輩子的學習來說，自律學習的能力是非常重要的能力。現在這個時代雖然充滿著學習的資源，但是無法確實了解其資源是否有用，是否符合自己所需，無法將掌握自學這項重要技能。於日本教育現場也有許多老師了解到自學能力的重要性，開始利用課堂、課餘活動等時間，進行增強學生自學能力的實踐教育。

但是，自學的定義非常廣，同時對於已經習慣被動學習的學生，在實踐時遇見困難的情況也不會少，因此在此邀請大家進行研究會，內容為討論實踐教育構成及意見分享、舉行讀書會等，希望藉此獲得啟示，並且對所望的自律學習教育活動進行改善。

第一次的例行會議於 2018 年 9 月 29 日（六），主要以目標為實踐自律學習的教師及大學研究生進行發表，並且與參加者以發表內容為基礎對教學及研究方法進行議論。參加者不拘，歡迎對自學有興趣的各位到場蒞臨參加。）

■予定

1. 10:10—10:50 阿部公彦（明道中學國際部）
「日本語のレベルが異なる学生が混在する学級で学ぶ学生の自律学習とクラス運営の関係」
2. 10:50—11:30 張瑜珊（東海大学 日本語文化学系）
「トーク空間「日語回廊」を運営する日本人学生が獲得したものと期待」
3. 11:40—12:20 許筠靈（東海大学 日本語文化学系 大学院生）
「契約学習を取り入れた自学ランチの試み」
4. 12:20—13:00 昼食をとりながら全体での意見交換と次回の予定